

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス 放課後寺子屋		公表日 令和8年 3月 31日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	・遊び方を限定すれば、児童は安全に過ごすことが出来るスペースはある。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	6		・イベントによっては配置不足だと感じることもある。 ・配置基準は満たしているが、外出の際などは職員が不足していることもある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・資格からの情報が入りやすい児童が多い為、トイレや玄関、職員室などを絵カードで示すことにより利用児童がわかりやすく過ごせるような工夫をしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・集団の活動を主としているため、活動しやすい広い空間が確保されている。事業所内の清掃は児童の利用時間外に毎日行っており清潔な環境を保つことが出来ている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	3	・宿題部屋は設けられている。	・クールダウンに適切な個別対応できる空間があると尚良いと思う。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	4	・業務前は職員会議を開き、業務のToDoを確認している。また、作成したチェックリストの確認を行いながら、より良いやり方を職員全体で試行錯誤している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2	・保護者の意向を職員一同で共有し、支援の統一を図っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	6	・毎日の朝会で、前日までの出来事などを共有したり業務改善点等を話すなどしてより良いものにしていく努力を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6	・学校や相談機関などと情報共有を行うことで、より良い支援に繋がるよう常に業務・支援改善を心がけている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・研修を受け、受講後は実際に法人内で実践したりなど学んだ知識のインプットを図っている。また、申し送り・会議等の時間で学んだことを伝える時間を設けている。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	・児童発達支援管理責任者だけでなく、児童指導員や保育士、保護者などの視点から支援プログラムを作成し、適切な場で公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	・日頃の生活等から利用時のニーズ、支援が必要な観点を見出し保護者・職員の視点を下に計画作成を行っている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1	・職員それぞれの視点から個々の利用時にとって何が最善かを考え作成されている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	・支援の内容に統一性を持たせるために全体で共有し、計画に沿った支援を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	・療育を行う中で、日々の行動を観察したり、各児童の医療的観点から見たアセスメントシート等を利用して常に最善の支援を行うことが出来るようにしている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・各児童それぞれに合った支援を多方面から考え計画を練り、各項目ごとに具体的な支援内容・目標を設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	・職員それぞれが異なる療育分野を担っており、全体での活動において何を中心に支援していくのかの方向性を決めている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・数種類のパターンを用意している。	・用意しているパターンの固定はなくても偏ってしまう部分はある為改善は必要。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1	・内容的に集団療育が主になっているため、活動内容としては集団療育が中心だが、支援自体は個別での問題にも焦点を当て計画書を作成し支援を行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・朝の申し送りを行い、利用児童の確認等を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	・その日にあった出来事、トラブル、保護者対応含め短時間ではあるがその日のうちに共有し、後日職員間の申し送りとして共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・職員間でLINE WORKSを利用し、各利用時の日々の記録を行い、今後の支援に繋がられるよう試行錯誤している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・各児童の成長段階に合わせて、都度適切な支援を提供できるよう見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	・様々な観点からの支援を行うために、ガイドラインの4つの基本活動を組み合わせた支援を行っている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1	・日々のおやつ選択であったり、自由時間の過ごし方であったり、日常の小さな選択から設けて自己決定力が育つよう支援を行っている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・それぞれの児童に担当職員(児童には明言していない)を配置しており、担当時のことを日頃から注視して見ているため、会議等も担当職員が参加するようになっている。	
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	・児童によって協力する関係機関は変わってくるが、それぞれ他機関と協力し、情報共有を行いながら支援を行う体制を取っている。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	7	0	・毎週下校時刻の確認を行っている。また、受け渡しの際にトラブル等の有無の申し送りを行っている。月間予定表を見て、学校行事の把握や連絡調整を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	4		・利用開始前の見学で、児童発達支援等が保護者と来所される場合に限り児童について情報共有を行う機会があるが、そうでない場合はなかなか情報共有を行う場を設けることが出来ていない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	5		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7		・基本的に他事業所との交流の機会は今のところはない。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	0	7		・社会福祉協議会の研修には参加している。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・連絡帳や、日々の送迎時の引き渡しの際に情報共有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7		・児童について話す機会は面談等で設けているが、家族支援は行っていない。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1	・利用開始の際に詳しく説明し、保護者からの疑問にも迅速に対応している。		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	1	・モニタリング以外にも面談等を通して保護者の意向を確認する場を定期的に設けている。		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	・計画について保護者の同意を得て支援に取り組んでいる。		
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・モニタリング以外にも面談等を通して保護者の意向を確認する場を定期的に設けている。		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	7		・保護者同士での交流の場は設けていないが、イベントを通して今後は保護者や兄弟交流の場を作っていこうと考えている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1		・苦情や意見をいただいた際に迅速な対応を心掛けているが、窓口が確定できていないため適切な対応が難しい場合がある。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	4		・SNSではないが、月の利用申し込みの際にどんなイベントがあるか、何が必要かなどのお知らせをしている。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	1		・住所や顔等、個人が特定されるようなものは施設内で保管している。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		・配慮が必要な家庭、児童に関しては特に工夫をし情報伝達をしている。(頻度が高い連絡、視覚的に理解しやすい方法等)
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4		・地域住民も参加できるイベントを行い、児童も手伝いをしながら参加している。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	5		・職員は周知できているが、保護者等を含めた共通理解はできていないため、研修のような場を設ける必要がある。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	5		・災害が起きた際、対応できるよう職員周知はできているが訓練はできていない。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1		・利用開始の際に、緊急時対応マニュアルとして保護者の方に記入をして頂いている。また、朝の送迎の際に体調の確認等を行い状況把握を徹底している。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	3		・アレルギーの有無の確認はできているが、医師からの指示書等は確認できていない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	2		・消防訓練や児童の対応講座などを受けることによって、安全管理をしっかり行うことができている。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	2		・職員間では周知できているが、保護者への報告はできていない。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		・事業所内で起きたヒヤリハットは職員会議で共有し再発防止に取り組んでいる。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1		・定期的に虐待防止のための研修を行っている。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	2		・利用の際に保護者へも直接説明を行い、文書にも記載している。